

近畿中会 新型コロナウイルス感染拡大下におけるアンケート結果（2020.4.30締切、5.2集計分）

アンケート内容

質問① 貴教会・伝道所における礼拝、日曜学校、祈禱会、諸集会についてお尋ねいたします。

（１）礼拝（聖餐式、讃美歌、時間配分など）はどのようにしておられますか。（２）変更された部分に関して、どのような対応・工夫をされておられますか。

（３）日曜学校、祈禱会、諸集会はどのようにしておられますか。（４）変更された部分に関して、どのような対応・工夫をされておられますか。

（回答データ受付順）

	教会名	礼拝	礼拝に関する対応・工夫	諸集会	諸集会に対する対応・工夫
1	住吉	4月12日（日）から主日礼拝は自宅礼拝としています。	自宅礼拝のための資料をホームページに掲載し、利用できない方のためには事前に郵送しています。	主日礼拝以外の集会も休会しています。	必要に応じて電話、メール等で連絡を取り合っています。
2	西宮中央	3月：3月29日まで30分の短縮礼拝、讃美歌は節を間引く、聖餐式はなし 4月：対面礼拝休止、牧師と最低限の奉仕者による短縮礼拝をYouTubeで配信	3月：欠席も可としたので、週報、説教原稿、手紙をこまめに郵送 4月：メールアドレスを知らせてくれた教会員には、emailで説教を配信開始	3月：日曜学校は幼稚園に合わせ、3月15日から休校、祈禱会、聖書研究会（月2回）も3月第2週以降、休止している 4月：3月と同じ	3月：日曜学校は2～3週に一度、教師たちが集まり、短いメッセージ、日曜学校新聞、らみー（いのちのことば社発行の小冊子）等を郵送 4月：毎週水曜19時から、牧師が配偶者と「祈りの時」を持っており、同時刻に祈りを合わせてくれるよう、教会員に呼びかけている
3	豊中中央	3月：礼拝は通常通り実施、聖餐式は月二回（第1聖日、第3聖日）行っていたが3月の第3聖日(15日)から休止、讃美歌、礼拝式順・時間配分は変更なし。 4月：礼拝は5日(第1聖日)は実施、聖餐式は休止、換気を徹底し、讃美歌、時間配分は変更なし。7日の緊急事態宣言を受け12日、19日、26日、5月3日の4回の礼拝を休むことを決定。	3月：特段の対応はなし 4月：4月12日(日)からの主の日の礼拝説教(讃美歌、招きの言葉、聖書、祈りを含む)を毎回録音し、豊中中央教会のホームページから聞くことができるように基本当日（主日）に配信。ホームページから聞けない希望者にはCDに録音したもの	3月：日曜学校、祈禱会は通常通り実施。諸集会は小会以外は休会。 4月：4月5日(日)の日曜学校と小会のみを実施。それ以後の、日曜学校、祈禱会、諸集会はすべて休会しています。	3月：特段の対応はなし。 4月：日曜学校の生徒の父兄、祈禱会の出席メンバーへ電話連絡網で休会のお知らせを徹底。
4	大阪姫松	3月はいつもどおりに行いました。消毒や換気に気をつける、讃美歌は1、2節だけを歌う、マスクを着用するなどした上でのことです。 4月第1主日からは集まることを控えています。	4月からは、週報用紙に、短くした礼拝順序、諸報告と共に説教原稿を印刷し、週報ボックスのある会員、客員、求道者に郵送しています。また、日曜の朝、牧師がひとりで週報に印刷した順序に従って行っている様子を録画し、教会のホームページで見ることができるようにしています。	祈禱会、諸集会は、やむをえないものを除き、3月から休会しています。日曜学校は3月末まで続けましたが、4月からは休んでいます。	日曜学校を初めとする諸集会については、今のところ特に何も行っていません。1日だけ、日曜学校に来る子どもたちを教会であずかったことはあります。祈禱主題とそれについての短い説明を週報にのせ、ともに祈ることができるようにしています。
5	吉田				
6	米子	・現在のところ、主日礼拝（子供との合同礼拝）は、「三密」を避ける対策をとって行なっている。但し、礼拝出席について、持病のある方、高齢者等は各自で慎重に判断することを求めている。 ・6月に予定していた特別伝道礼拝を中止。（通常の礼拝は行なう。） ・聖餐式は司式者・配餐者はマスクを着用して通常通りに行なっている。	希望者には週報と説教原稿を送付。	・毎週主日礼拝後に行なっていた昼食会を中止。 ・日曜学校については以前から合同礼拝を行なっており（大人の説教中は別室で分級）、変わらず行なうこととしています。ただし、子供の来会は非常に少なくなっている。 ・水曜日に行なっていた「聖書と祈り」（祈禱会）、「聖書研究会」、「読書会」は3月から休会中。	委員会と日曜学校教師会は、人数が限られているので、集会室で距離をとって開いている。

7	出雲今市	3月1日以降、教会での飲食を中止。礼拝が終わり次第、帰宅することにしました。聖餐式を中止しました。安全に配餐する設備がないためです。 4月19日、26日の礼拝は、家庭礼拝としました。牧師が肺がんの治療のために入院したことで、説教（の代読）を担当する長老が礼拝出席ができなくなったためです。	19、26日の説教原稿(長老に代読してもらい ために用意したもの)を、希望する人には渡しました。	礼拝後の教理の学び、祈り会（毎木曜午前中）は中止しました。	特になし
8	名東	3月から、会堂出入時の手指消毒、換気強化、体調不安者への欠席の勧めをしている。緊急事態宣言直後の4月12日から、公同礼拝を「原則、牧師と長老など少人数での礼拝」に切り替えた。6人掛けベンチに1~2名着席。出席14~18名。聖餐式は、4月12を除き、緊急事態期間中は原則行わない。讃美歌は各曲1節・奏楽のみ、信仰告白・主の祈りは司会者のみ、会衆の発声は「アーメン」のみ。結果、礼拝時間が10~15分程度短縮した。説教時間はほぼ普段通り。	礼拝の切り替え(上記)については、牧師または長老が会員一人一人に「緊急連絡文」によって通知・説明した。以下によって家庭での礼拝を呼びかけている。 ①毎週、「週報・牧師からの手紙・説教要旨」を会員・客員・求道者に手渡し、または郵送。 ②礼拝の音声ネットを配信(多数が受信)。H.P.にお知らせと説教要旨を掲載。	4月12日(日)から、定期小会を除く全ての集会を休止。	小会は、換気をよくし、席を離し、極力マスクをして行っている。祈祷主題を毎週、週報に掲げ、家庭での祈りを勧める。その他の集会に関しては、必要に応じてメール等で連絡を取り合って奉仕や活動に支障がないようにしている。
9	北田辺	礼拝、聖餐式も通常通り行っています。消毒液を用意し、席も離れて座ってもらうようにしています。	変更はしていません。	4月から礼拝以外の祈祷会、諸集会はすべて中止しています。イースター礼拝後の祝会、墓前礼拝(4月19日)も中止しました。	特になし
10	岡崎	3月末までは通常の礼拝式でした。4月第1主日礼拝から、集会としての礼拝を休止。聖餐式も疾病収束まで休止いたしました。応援教師多田滉先生の説教要旨（説教前後の讃美歌付き）を木曜日に、Eメールによって岡本恵子委員・渡邊静子委員に送っていただき、これをコピーして全教会員・客員に郵送。各自、自主的に家庭において礼拝をしております。	週報発行がなくなり、大中全会の情報および個人消息は、書記が説教要旨とは別便にて郵送によって知らせています。	日曜学校はない。祈祷会も毎週は持てなく、毎月最後の主日礼拝後に、一同の祈りを持っていたが再開まで休止となります。	委員会は、書記が議題とすべき議事を作成して、議長・各委員に郵送し、委員は各議事案の意見表示欄に記入して書記に返送する。書記は議長に各委員の意見を同封したものを郵送して、議長の承認を得たものを可決として委員会記録を作成しています。
11	近江草津	3月29日主日礼拝後、臨時委員会を開き、4月中の伝道所における礼拝及び諸集会の休止を決めた。その際、伝道所玄関に、当分の間礼拝・諸集会を休止する旨の通知を貼り出すこと。また4月中に臨時委員会を開き今後の対応を決めることを決議した。4月12日電話連絡による持ち回り臨時委員会にて5月中も休止を継続することを決め、5月以降は情勢を見ながら再開は改めて委員会決議することとした。	兼任牧師の西都教会田部郁彦先生より説教原稿を受け取り、会員はそのコピーを伝道所まで取りに来ること、合わせて、部屋の換気、植栽への水やりを行うこと。客員会員、求道者へはメールまたは郵送にて原稿を送付すること、を決めた。		
12	亀山	4月19日（日）まで、普段通りの礼拝を守っていましたが、政府の緊急事態宣言が全国に拡大され、会員の皆さんから心配の声あがり、話し合いの結果、4月26日（日）と5月3日（日）の礼拝は休止になりました。5月10日（日）からは、普段通りの礼拝を再開いたします。	特になし	特になし	特になし

13	夙川	聖餐式は中止。讃美歌は1番のみ。説教の時間短縮。司式は牧師。献金、受付は当日決定。	会員、客員、求道者に対して自宅での礼拝を勧めている。インターネット環境が整っている人たちに対してはYouTubeによる礼拝の中継を行なっている。それ以外の人たちにはファックス、郵送により週報と説教原稿を配っている。礼拝堂は密閉しないように窓を開放。会衆はマスク着用。座席の間隔を大きくとる。	日曜学校は礼拝のみ行っている。祈祷会、諸集会は中止している。	特になし
14	広島長束	3月は15日と22日の礼拝を中止。29日に礼拝を再開（子どもも一緒）。4月は5日に礼拝を行った（子どもも一緒）が、12日以降現在まで礼拝を中止している。4月5日に聖餐式を行った。讃美歌、時間配分は特に変更はない。	4月5日の聖餐式は牧師がマスクをしながら行った。3月29日と4月5日は特に70代以上の人に対し、無理して教会に来ることはないとし、また役員や奏楽者も含め、来れる人だけで行った。会員が消毒液を作るなどして、礼拝する場所の消毒を心がけた。	日曜学校（礼拝と分級）は3月15日以降、中止している。祈祷会は3月11日(水)以降中止、4月8日(水)に一回行ったがそれ以降、中止している。	礼拝を行える時は日曜学校生徒も一緒に参加させた。
15	神戸湊西	3月マスク着用を厳格に求める。讃美歌は1番のみ、聖餐式は行わない。4月から教会への来会停止とし、礼拝をYouTubeネット配信にしている。礼拝では讃美歌は1番のみ、聖餐式おこなわない。	ネットの使用ができるかできないかを全員に確認。ネットを使うことができない方には説教原稿を配布。	すべて休会	6月以降も来会不可の場合、日曜学校のプログラムもネット配信できればと考えている。
16	奈良	質問1 (1) 3月20日 植先生から「高熱のため教会に行くのは無理となりました。皆さんで礼拝を守って下さい」との電話を頂き、伝道所はコロナ問題以前から、前もって先生から預かってた平田正夫牧師の説教集から「主の祈り」を委員が朗読。（いつもより10分程短、第一週に行なわれる聖餐式は無し）週報ののっとって行いました。礼拝後の飲食は中止。礼拝はイースターまでまもり、5月3日までお休みとしました。（イースターの後、出席者全員で相談決定後、先生に報告）おやすみの間は、それぞれ家庭での礼拝となるため、平田正夫先生の説教をコピー。その後、コロナ感染がおさまらないため、先生と電話でお話しし、5月末まで礼拝お休みとなりました。		説教集「新しい天 新しい地」のコピーで家庭礼拝をすることとしました。祈祷会は第一週に受難週祈祷をその他の集会は持っておりません。	
17	泉北	コロナの感染を恐れ（本人や家族の反対）礼拝出席に対する不安があり礼拝出席人数の減少	自宅で主日礼拝を行うため、委員が説教原稿を送るとともに電話やメール等で安否を確認したり情報交換や配布物を配りコミュニケーションを密にとっている。		
18	大垣				
19	大垣荒尾	当教会は会堂の広さに比べて礼拝出席者が少数であるため密集する心配がないこと、公共交通機関を使ってくる会員は皆無であること（すべて自家用車）から、礼拝を継続することとしています。礼拝では離れて着座することとし、説教を短めに、5つの讃美歌のうち1曲を省略、聖餐式を省略しています。	4月19日(日)に開催した臨時小会で決定し、週報で会員に周知しました。	日曜学校は生徒がいないため従来から休校中、祈祷会と諸集会は当面休止。	4月19日(日)に開催した臨時小会で決定し、週報で会員に周知。
20	岡山	礼拝については従来通り。感染予防措置はマスク着用及び手指消毒、間隔をあけた席、窓の解放、イスや机の消毒等。	聖餐式のパンは予め切り分け。賛美歌は伴奏のみで黙読。祈祷会、諸集会はとりあえず5月末まで中止。		
21	宝塚売布				

22	香里園			普段の日曜学校礼拝の出席者は、ミッションスクールの子どもたち（礼拝に出席するよう課題を出されて来ていた）であり、自宅待機状態にあるため行っていない。 祈祷会は水曜日の午後7時に、週報に記してある祈祷課題（7、8項目）と、教会や社会のこと、家族や友人のこと、それぞれが抱えている課題について祈りを合わせることにしている。諸集会は行っていない。	献金（礼拝献金、維持献金、感謝献金その他）は、礼拝の中でも、週報においても、手元に置いていただくようお願いしている（長期化する場合には何らかの形で受け取れるよう検討することになっている）。
23	観音寺	礼拝 3月 通常どおり行った。	礼拝 4月 1週、3週、通常どおり。 2週、4週は牧師が来ることが出来なかったので原稿を長老が代読した。	祈祷会 通常どおり行った。	特になし
24	大阪西	3月は聖餐式を行わない、讃美歌を短縮するなどの対応を取りつつ、いつも通りの式順で礼拝を行いました。 4月からは、感染拡大防止などのことを念頭に置きつつ、自宅での礼拝を積極的に勧めています。しかしその一方で、礼拝時間を大幅に短縮し、礼拝堂での礼拝も出席という状態を保っています。	礼拝に来ることが難しい教会員に対して、礼拝の同時配信、説教の音声データの公開を教会ホームページ上で行うようにしました。また、インターネット環境にない教会員に対しては、週報や説教原稿を毎週届けています。	日曜学校は、3月に1度行って以来、休校としています。 祈祷会、諸集会は、3月29日以降、休止としています。	日曜学校では、4月に入り、初めてウェブ上で分級を行いました。週に1度は続けていきたいと考えています。
25	徳島	礼拝、祈祷会は4月19日(日) から5月6日(水) まで牧師一人で守っています。教会の門とホームページに案内をして門は閉じています。日曜学校は大人との合同礼拝です。在籍6名ですが出席は長く0名です。献金感謝だけを除いて、前奏、招詞から祝福、後奏まで、省略なしです。講壇の横に、キーボードを配置し、讃美歌もすべて歌います。4月12日のイースター礼拝で、入会式、聖餐式がありました。5月3日(日) の午後、1時間の予定で小会を開き、6日以降について決議します。おそらく24日まではこの状態が続くと思います。	約50分の礼拝をICレコーダーに録音し、CDに焼いて、週報や説教原稿全文と共に月曜日に4名の長老が手分けして(時間もずらして)25世帯に郵送しています。	礼拝祈祷会は上記の通り、諸集会は休会しています。	礼拝祈祷会は上記の通り、諸集会は休会しています。 正式には小会決定後になりますが、パソコンを持っている方には、主日当日に音声配信と、週報や説教全文を配信する用意が調いました。ただし、ロックをかけて徳島教会に集まっている方限定で配信。公開、拡散はしません。個人のメールアドレスも牧師が管理します。郵送だと「主日」には聴くこと、礼拝を守ることができませんし、郵便配達をしてくださる方の負担も減らしたいからです。これが実現すれば、郵送の世帯は半減します。
26	加西	4月19日（日）までは、通常の主日礼拝を守りました。 4月26日（日）の主日礼拝より、教会での礼拝、日曜学校、祈り会、諸集会は休止することを決めました。 3月18日（水）夜の祈り会は休会しましたが、4月15日（水）は持ちました。3月、4月とも、月1回第1週に行っている日曜学校も、行いました。壮年・婦人会の「虹の会」も、両月とも行いました。（第3週礼拝後）	左記の通り	左記の通り	4月26日（日）より、河田先生は教会で、教会員、求道者は、それぞれの場で、礼拝を守っています。説教のまとめと式次第を、毎週木曜日に郵送で発送または、LINEで送っています。先生からのメッセージと報告も添えられています。

27	尾道西	4月12日以降礼拝中止。4月5日までは聖餐式を中止し、讃美歌は各曲1節だけを歌い、交読文・信仰告白・主の祈りは司式者が代表して行う形で礼拝。換気扇を常時使用、窓と扉を開放し、出席者は全員必ず手指を消毒、人の手が頻繁に触れる場所はよく消毒、密集せず間隔をあけて座り、なるべく全員がマスクを着用する等の対策をし、感染時重症化の恐れのある人には休むよう勧め、礼拝後は速やかに解散、礼拝後の飲食の提供はしないと決めた。	教会員には各場所で礼拝を守るよう勧め、現陪には毎週の説教原稿、今後の予定、教会外で礼拝を守る方法を紹介する文章等を送付。現在、教会HP作成中。毎週の説教を掲載予定。	日曜学校は中止（4月5日の進級式は実施）。祈祷会も先月から中止。暫くは平日の祈祷会の代わりに礼拝終了後に祈りを合わせていたが、それも中止。諸集会も先月から中止。	日曜学校中止に関して特別な対応・工夫はしていない。祈祷会についてはこの時期の祈りの課題を教会員に伝えている。諸集会の中止に関してはまだ対策を考えていない。
28	高松	平常通り	特になし	平常通り	特になし
29	神戸布引	礼拝は継続しています。聖餐式は3月から執行していません。讃美歌の数を少なめにすることと小声で歌うよう勧めています。日曜学校はありません。諸集会（壮年会、お茶の会、女性会）は休止。月一回の祈祷会は、有志で行っています。	礼拝では、讃美歌を歌う間、一斉換気を行います。来会時の諸注意は、一般的な範囲です。（アルコール消毒、マスク着用、座る間隔を広く取る）礼拝後は、すぐさま散会します。新来会者には、名前の他、万一を想定して、緊急連絡先として携帯番号を書いてもらいます。	左記の通り	講壇から3列ほど開けて座っていただく。長老、執事に、換気のために扉の開閉にあたってください。
30	大阪北	4月10日の臨時小会において、「4月12日の復活節の礼拝をはじめ、4月中の教会の全集会を休止する」ことを決議し、教会連絡網と文書にて、全教会員にその旨、連絡した。更に、4月26日(日)の臨時小会において、「聖日礼拝を含む5月中のすべての集会を休止すること」と、「但し5月31日の聖霊降臨節礼拝は通常通り行うこと」を決議し、全教会員に連絡した。	5月の4回の聖日に関しては、「説教プリント」を配布し、各家庭で、聖日礼拝と毎日の礼拝を守るように勧めた。	日曜学校は3月15日以降、「当分の間、聖日礼拝と合同にすることとした。	特になし
31	西都	礼拝は4月の第一週目から休止し、現在のところ5月いっぱい休止のことを小会で決定した。（3月は様子を見て、礼拝、諸集会をどうするか考えていた。）6月以降については5月末に臨時小会を開き協議し決定する。	ただし主日礼拝は、非公開で牧師家族と公共交通機関を利用せずに、徒歩、自転車などで教会まで来ることが出来る2、3名の長老とで行っている。教会員は同時刻に家庭礼拝をすることをお勧めしている。聖餐式は執行していない。	諸集会は全て休会にしている。	休会なので特になし。